

「本に触れる」本の楽しさを感じてもらおう「南会津高読書推進プロジェクト」

1 学校の概要

- ① 福島県南会津郡南会津町界字向川原2000番地
- ② 学級数 6クラス ・ 生徒数 83名(令和4年5月1日現在)
- ③ 12, 556冊(令和4年5月1日現在)

2 読書活動推進の取組内容

- ① 毎年、5月～6月に朗読コンテストを実施しています。クラスでの予選を経て、本選では、校内放送で全生徒と教員に聞いてもらいコンテストを行います。感情込めて朗読する生徒がおり、朗読された本の内容に聞き入ってしまいます。朗読することにより、黙読とは違う形で本に親しむことができ、また、他の人の発表により、新しい本との出会いもあります。この行事は今年で第35回になります。先輩が歩んだ道を感じながら、行事に取り組みました。

毎朝8:25～8:35の10分間、読書の時間を設けています。静寂の中、集中して本を読むことにより、落ち着いた気持ちで授業に臨むことができます。自分で購入した本を読む生徒が多くみられ、スポーツに関する本や芸術に関する本など生徒それぞれの個性が表れます。



- ② 令和4年度は南会津高校で3年に一度の南高祭が実施されました。図書委員会の活動として学校の生徒や地域の方々にも本を身近に感じてもらおうと、読み聞かせのイベントを実施しました。図書室は普段とは異なるレイアウトにし飾り付けをしてイベントを盛り上げました。



- ③ 図書館報等で、毎年、図書委員の生徒が特集(教員おすすめの本、図書委員おすすめの本)を組んで本の紹介をしています。

図書館報 令和4年2月28日発行

特集2 2学年図書委員が選ぶおすすめの本

【2年1組 舟木 諒汰】

『かがみの狐城』
作者:辻村深月

この本は、7人の中学生が戦の中の城で面白い狩り競争の1年を過ごす物語です。勝が苦しくなるけど、面白い気持ちになれるお話です。

【2年1組 矢口 空翔】

『今日も娘がらせ弁当』
作者:tkk

誰もが一度は作ってもらったことのあるキャラ弁。そんなキャラ弁を反対願った慶中の高校生の娘に譲がらせとして作ることに。笑いとお話があるお話です。

【2年2組 酒井 美紀】

『わたしの幸せな結婚』
作者:坂木あぐみ

※図書館にあります!!

この本は、明治・大正時代をイメージした世界観で、家族に虐げられ、愛されずに育った主人公、美世が冷感無感情と噂されている軍人の清輔と出会うことで「あいされて幸せになるまでの物語」です。ストーリー系の小説ではありますが、一番だけ読んで満足することができる内容ですので、ぜひ読んでみてください。

【2年2組 福田 仁美】

『意味がわかると鳥肌が立つ話』
作者:鹿間サキ

怖い話だけではなく懸念には笑ってしまう話もあります。1編につき5分くらいで読めるので隙間時間に読んでちょうだいします。

図書館報 令和4年2月28日発行

福島県立南会津高等学校図書委員会

図書館報

① 先生方選ぶおすすめの本
② 2学年図書委員が選ぶおすすめの本

「竜馬がゆく」 校長 中村康博

高校3年生2学期、授業と模試の日々で、少しみどいば、本屋での立ち読みだった。当時、自由な読書も立ち読みもできて、電車も1〜2本遅らせても読んでいた。超難関私立大学に指定校推薦で合格が決まった龍矢が、「ある小説を読んだら現代文の点数が上がった」と言っていたので、早速読んでみようとした。その小説には、1ドルが安く、別な本を探していた。『竜馬がゆく』の文庫本を買った。読んでみた。『竜馬がゆく』の文庫本。子どもころから読んでいた。坂本龍馬が、神の教育で才能を開花し、土佐藩の武士という武士階級の中で、依然自分にも関わらず、明治維新の中心的存在となっていく。その行動力と人間的な魅力に感服しながら読んで、読み進めることが楽しい。結果は知っている。最後は現代文の点数が上がるという目的は達成しなかったが、愛読書からのストレス発散と達成は達成することができた。

目次

巻頭言「竜馬がゆく」……………1

校長 中村 康博……………1

特集①

先生方のおすすめの本……………2, 3

2学年図書委員が選ぶ

おすすめの本……………4

図書館の利用方法……………5

図書館マップ……………6

前読コンテスト結果……………7

編集後記……………8